



## 地域とつながる「海南下津弁当」

海南下津高校は「地域に育てられ、地域に貢献する、衣食住とヒューマンサービスにかかわる生活産業を担う「よき職業人」の育成」を学校の使命と位置づけています。地域で活躍する調理師の先生方から学ぶ「専門調理師講習会」、高度な技術を持つ専門家の先生を招へいしての「和裁マイスター講座」、地域に出向き体験から学ぶ「子育てひろば」「福祉施設訪問」等様々な教育プログラムを毎月展開しています。

10月18日(日)に海南保健福祉センターで行われた「海南市健康まつり」、24日(土)に海南市交流センターでの「下津町文化祭」で、海南下津弁当を販売しました。

3年生食物科では調理実習として、毎週100食を超えるお弁当を作る集団給食の授業があります。毎年、学習の成果を発表する場として、また地域とつながる場として、この時期に実施する地域の行事でお弁当を販売しています。地域の方々にも好評で、おかげさまで今年も販売後、直ぐに売り切れました。

18日(日)の「健康まつり」では、学校家庭クラブが新旧の役員を中心として「高校生カフェ」も開催しました。お弁当同様、カフェも大人気でたくさんの方々にご来場いただきました。24日(土)の「下津町文化祭」では、ダンス同好会が創作ダンスを披露しました。当日は参加できない部員もあり4名と少ない人数での舞台でしたが、大きな動きで迫力あるダンスを披露することができました。また、美術科や家庭科の授業で作成した作品も展示させていただきました。

下津町文化祭でのお弁当販売、ダンス同好会のステージ発表、作品展示

海南市健康まつり



## 中間考査

13日(火)～16日(金)にかけて、2学期の中間考査を実施しました。1年生にとっては夏休みを終え、学校生活にも慣れてきた時期の考査です。2年生は少し気が緩む時期、3年生は卒業後の進路を決定していく時期と各学年とも忙しく感じる時期でしたが、頑張ってテストに臨めたでしょうか。テストの点数だけで一喜一憂せず、理解不十分だったところをしっかりと復習し、力を蓄えていきましょう！

## 11月は「きのくに学び月間」

和歌山県では、子どもや大人の教育に対する関心や理解を深め、学校・家庭・地域が連携して取り組み、教育の一層の充実と発展を図るため、平成18年度から11月1日を「きのくに学びの日」、11月を「きのくに学び月間」としています。本校でも11月は学校開放月間として、学校の様子を自由に見学していただく月間としています。ご来校の際は、事務室でその旨をお伝え下さい。

## 文化祭

11月3日(火)、4日(水)は文化祭となります。3日は模擬店・展示、4日はステージ発表が中心となります。3日は全クラスで模擬店を、2日目の4日は、1年生が合唱、2年生が展示、3年生がステージ発表です。生徒たちは文化祭を成功に導こうと準備に忙しい毎日を過ごしています。

### 11月の主な行事予定

- |                 |                           |
|-----------------|---------------------------|
| 2日(月) 全校集会      | 13日(金) 進路学習(1年、2年)、       |
| 3日(火)～4日(水) 文化祭 | 18日(水) 花いっぱい運動            |
| 6日(金) 振替休業      | 19日(金) 人権講演会、マナーアップキャンペーン |
| 10日(火) 第2回防災訓練  | 21日(土) 中学生体験説明会           |
| 12日(木) 修学旅行説明会  | 26日(木) いじめアンケート、期末考査時間割発表 |